

臼杵市後援 東日本大震災追悼舞台公演
RADIO311 ～2018年、夏。臼杵～
出演者決定のお知らせ

2018年5月26日（土）及び27日（日）に、GROUP THEATRE（グループシアター／主宰：梶原涼晴／所在地：東京都渋谷区代々木1-31-15 さくらビル地下1階 合同会社ドリームシーズ内／Tel：03-6383-4770）が開催を予定している舞台公演「RADIO311 ～2018年、夏。臼杵～」に向け、去る2月24日（土）～25日（日）の両日に亘って行われたオーディションの結果、以下の通り出演者が決定いたしましたのでここにお知らせさせていただきます。

記

【「RADIO311 ～2018年、夏。臼杵～」臼杵市内出身キャスト・大分県内出身キャストのご紹介】

・北風岬（きたかぜみさき）役

シ・エイン（し・えいん／Aキャスト・・・5月26日（土）18：00からの公演回／臼杵東中学校1年生）

高瀬絵梨香（たかせえりか／Bキャスト・・・5月27日（日）14：00からの公演回／津久見高校1年生）

・武部宏美（たけべひろみ）役

美月ゆず（みずきゆず／Aキャスト・・・5月26日（土）18：00からの公演回／大東中学校1年生）

長谷川凜（はせがわりん／Bキャスト・・・5月27日（日）14：00からの公演回／臼杵東中学校3年生）

尚、上記美月ゆずが現在演技を学んでいるアクターズクリニック大分校（所在地：大分県大分市牧大字牧99番地3-1F／Tel：097-547-7490）からは、北風岬の母親役（北風由美役）に安美（あみ／MINEプロダクション）をはじめ、亀原真紀（かめはらまさき）、朝来野悠光（あさくのゆうき）、由川善敬（よしかわよしのり／MINEプロダクション）の参加が決定。東京からは臼杵出身俳優として、奥田一平（おくだいっぺい／文学座）、徳丸舞香（とくまるまいか）らが名前を連ねます。

ゲスト出演には中丸新将（サムデイ）を迎え、2016年3月に東京芸術劇場を感動の渦に巻き込んだ同作を、グループシアターが満を持してお届けいたします。

以上

尚、別紙にて公演概要をご報告させていただきますので、併せてお目通しいただければ幸いです。

News Letter

■公演概要

- 演目 東日本大震災追悼舞台公演「RADIO311～2018年、夏。白杵～」
- 主催 GROUP THEATRE
- 後援 白杵市、白杵市教育委員会
- 製作協力 うすき女性防災士連絡協議会
- 期間 2018/05/26(土)～2018/05/27(日)
- 劇場 白杵市民会館大ホール
- 脚本・演出 梶原涼晴
- 出演 中丸新将、北見翔、奥田一平、鈴木美夏、徳丸舞香、岩崎さやか、立花サキ
アリシア (MAXLUX)、金澤健太 (B)、小池利一 (A)、深町友里恵 (B)、杉淵優志、
甲斐直人、山本龍兵 (A)、須賀京介 (B)、シ・エイン (A)、高瀬絵梨香 (B)、
長谷川凜 (B)、美月ゆず (A)、安美、亀原真妃 (A)
朝来野悠光、由川善敬 ※A：5/26に出演、B：5/27に出演
- 料金 前売2,000円／当日2,300円 (全席自由／発売日：2018/04/10)
- 日程 5月26日(土) 17：00～17：30 (※塩屋俊監督追悼プレトークイベント)
5月26日(土) 18：00～20：00 (本公演Aキャスト全席自由2,000円)
5月27日(日) 14：00～16：00 (本公演Bキャスト全席自由2,000円)
※塩屋監督追悼プレトークイベント：出演者の中丸新将さん、演出家の梶原涼晴他による、故・塩屋俊監督を偲んでのトークイベントを予定しております。
- あらすじ 白杵。白杵湾に面した港町。湾のほぼ中央には、津久見島が浮かんでいるのが見える。中学二年生の岬はこの町で母親の由美とふたりで暮らしている。母子家庭のため、由美は昼夜なく働き詰めで岬の学費と生活費を工面している。GWも終わり、間もなく訪れる梅雨の季節を前に、ぼんやりした猶予期間のような時間が流れている。岬の通う白杵中学校は白杵市役所と隣り合わせで、そのすぐそばには小さな砂浜を擁した白杵港がある。その砂浜に座っている岬。岬のスマホに着信。それに応答はするものの、通話口を耳に当てたまま黙っているだけの岬。母親の由美の声が聞こえてくる。今どこにいるのか、なぜ学校を無断で休むのか、なぜ黙っているのか、そしてなぜ母親である由美に心を開いてくれないのか——岬は電話を一方的に切り、波が砂浜を濡らしては消えて行くのをぼんやりと見つめながら心の声で語り始める——なぜ自分が不登校になってしまったのか、なぜ誰とも言葉を交わさなくなってしまったのか、なぜ母に心を開けなくなってしまったのか——「もう死んじゃおうかな……」という衝動を疑うよりも早く、靴を脱ぎ、靴を下手手前の地引網や海藻類が集積したあたりに投げる岬。すると次の瞬間、どこからか声が聞こえてくる。その声の聞こえてくるあたりにラジオがある。海藻類をつまんで払い、地引網にくるまれたラジオを取り出す岬。次の瞬間、携帯からはあの緊急地震警報がおぞましく鳴り響き、岬の周囲は立っていられないくらい大きな揺れに襲われる。尻もちをつく岬。すると瞬く間に周囲の景色は一変し、岬は四方を海に囲まれてしまう。その広さ直径わずか5mほどの円形に取り残された岬の目の前に突然現れる8人の男女。なぜかびしょ濡れの彼ら。岬が拾い上げたラジオからは東日本大震災勃発当時の実況中継が聴こえてくる。彼らの行動によって次第に自分の身に何が起こったのかに気づいていく岬、そしてついに岬はひとり孤島に取り残され・・・

News Letter

シ・エイン (し・えいん) Aキャスト
5月26日 (土) 18:00からの公演回
臼杵市立臼杵東中学校1年生



高瀬絵梨香 (たかせえりか) Bキャスト
5月27日 (日) 14:00からの公演回
津久見市立津久見高校1年生



美月ゆず (みづきゆず) Aキャスト
5月26日 (土) 18:00からの公演回
大分市立大東中学校1年生



長谷川凜 (はせがわりん) Bキャスト
5月27日 (日) 14:00からの公演回
臼杵市立臼杵東中学校3年生



生きるのが、死ぬほど辛かった日、
死ぬほど生きたい、と思った。

白杵市後援 東日本大震災追悼舞台公演

RADIO311

— 2018年、夏。白杵 —

脚本・演出：梶原涼晴

会場：白杵市民会館 大ホール

日時：2018年5月26日(土)18:00 / 27日(日)14:00

チケット：前売2,000円 / 当日2,300円 (全席自由)

ご予約：CoRich チケット (<http://ticket.corich.jp/apply/90648/>)

出演：北見翔、奥田一平、鈴木美夏、徳丸舞香、岩崎さやか、立花サキ、アリシア (MAX LUX)

金澤健太、小池利一、深町友里恵、杉渕優志、甲斐直人、山本龍兵、須賀京介

シ・エイン、高瀬絵梨香、長谷川凜、美月ゆず、安美、亀原真妃、朝来野悠光、由川善敬

中丸新将



第33回国民文化祭・おおいだ2018

第18回全国障害者芸術・文化祭おおいだ大会応援事業

GROUP THEATRE



〒151-0053 渋谷区代々木 1-31-15 さくらビル B1 合同会社ドリームシーズアクターズクリニック内 TEL: 03-6383-4770 FAX: 03-6383-4773 email: actorsclinic.tokyo@gmail.com HP: actors-clinic.info

GROUP THEATRE

<http://kamakaji.com>